

令和5年4月1日

工事請負入札参加有資格者の方へ

都 留 市

### 公共工事に関する前払金の特例の継続について

都留市では、国の前払金の使途拡大の取扱いに準じて、令和5年度においても発注工事の前払金の使途拡大を継続します。

#### 【使途拡大内容】

前払金の使途について、現場管理費及び一般管理費等のうち当該工事の施工に要する費用に拡大します。（これらに充てられる前払金の上限は、前払金額の100分の25となります。）

#### 【本特例措置の対象となる工事】

特例措置の適用対象となる前払金（中間前払金を含まない。以下同じ。）は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までに、新たに請負契約を締結する工事（債務負担行為に係るものを含む。）に係る前払金で、令和6年3月31日までに払出しが行われるものとします。

#### 【特例措置の適用及び手続き】

##### (1) 請求方法

別紙の書面により特例の適用を請求してください。

##### (2) 請求先

対象工事の契約担当

(本通知に関する問合せ先)

都留市総務部財務課契約担当 (0554-43-1111)

別紙

令和 年 月 日

都留市総務部財務課長 あて

住所又は事業所所在地

商号又は名称

氏名又は代表者氏名

印

令和5年度の公共工事の前払金の特例に係る取扱いの適用について

令和 年 月 日付け契約締結した次の工事について、令和5年度における公共工事の前払金の特例に係る取扱いの適用を請求します。

記

- 1 契約番号
- 2 工事名称
- 3 請負代金額

※令和5年度の公共工事の前払金の特例に係る取扱い

1 特例措置の対象となる工事

特例の適用対象となる前払金（中間前払金を含まない。以下同じ。）は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までに、新たに請負契約を締結する工事（債務負担行為に係るものを含む。）に係る前払金で、令和6年3月31日までに払出しが行われるものとする。

2 特例措置における前払金の使途拡大内容

前払金の使途について、現場管理費及び一般管理費等のうち当該工事の施工に要する費用に拡大する。なお、これらに充てられる前払金の上限は、前払金額の100分の25とする。

(参考)

## 都留市建設工事標準請負契約約款

### 前払金の使用等の特例に関する特約条項

(前払金の使用等の特例)

第1条 受注者は、前払金を第37条に規定するもののほか、令和5年4月1日から令和6年3月31日までに、新たに請負契約を締結する工事に係る前払金で、令和6年3月31日までに払出しが行われるものについては、前払金の100分の25を超える額及び中間前払金を除き、この工事の現場管理費及び一般管理費等のうちこの工事の施工に要する費用に係る支払いに充当することができる。